

令和3年度 社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会

事業報告

人口減少、少子高齢化のほか、生活様式や価値観の多様化等による支え合い基盤の弱体化に加え、社会問題化した孤立・生活困窮・虐待・権利侵害等の生活課題が複雑化する中、「地域共生社会の実現」に向けた包括的な支援体制の整備が急務となりました。

このことは、平成30年度に策定した第2期ふじみ野市地域福祉活動計画における基本目標と方向性が合致するものであり、行政と一体となった取り組み等を実施することにより社会福祉協議会への期待を一層高めることとなりました。

そのことを受け、本会では、複合化・複雑化する地域課題等に対し、分野・属性を問わず、包括的・総合的に支援する「重層的支援体制整備事業への移行準備」を進め、多機関協働・参加支援・地域づくり等に取り組み、体制の整備を推進しました。

また、令和2年度から続く新型コロナウイルスの蔓延に伴う社会情勢の中、感染防止の徹底や視点を変えた取り組みを模索しながら、以下の点に重点的に取り組みました。

1. ボランティア団体やNPO法人等が実施する子ども食堂やフードパントリーなどの事業への助成による、子どもの居場所の創出
2. 多胎児世帯への産後ヘルパー派遣期間の延長と、市が実施する多胎産婦サポーター事業の受託による、家事・育児の支援の推進
3. 平成30年に策定した「第2期ふじみ野市地域福祉活動計画」の中間年度にあたり、進捗状況の確認と評価によるさらなる計画の充実
4. 判断能力の低下により支援が必要な人の権利を守り安心して暮らせるよう、成年後見制度の利用を促進する中核機関である「ふじみ野市成年後見センター」の充実と円滑な運営

I 法人運営

1. 法人運営事業

1) 理事会・監査会・評議員会・三役会の開催

◇ 理事会の開催

● 第1回理事会（令和3年4月20日開催）

- ・ 専決処分の報告について
（派遣職員（嶋村 武彦）の取扱いに関する協定書の締結）
- ・ 専決処分の報告について
（派遣職員（梶 隆一）の取扱いに関する協定書の締結）
- ・ 専決処分の報告について
（埼玉県犯罪被害者等のための生活支援事業委託契約の締結）
- ・ 専決処分の報告について
（ふじみ野市生活支援体制整備事業業務委託契約の締結）
- ・ 専決処分の報告について
（ふじみ野市介護支援ボランティア業務委託契約の締結）
- ・ 専決処分の報告について
（ふじみ野市成年後見センター運営業務委託契約の締結）
- ・ 専決処分の報告について
（ふじみ野市生活困窮者自立相談支援等業務委託契約の締結）
- ・ 専決処分の報告について
（ふじみ野市生活困窮者就労準備支援業務委託契約の締結）
- ・ 専決処分の報告について
（被保護者就労支援業務委託契約の締結）
- ・ 専決処分の報告について
（被保護者就労準備支援業務委託契約の締結）
- ・ 専決処分の報告について
（被保護者住宅支援業務委託契約の締結）
- ・ 専決処分の報告について
（ふじみ野市重層的支援体制整備事業への移行準備業務委託契約の締結）
- ・ 専決処分の報告について
（ふじみ野市地域包括支援センター運営事業業務委託（第2圏域）契約の締結）
- ・ 専決処分の報告について
（日本赤十字社ふじみ野市地区会員増強運動に係る業務委託契約の締結）
- ・ 専決処分の報告について

(令和3年度多胎産婦サポーター事業委託契約の締結)

- ・社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会委員会委員の同意について

●第2回理事会(令和3年6月3日開催)

- ・専決処分の報告について

(令和3年度埼玉県日常生活自立支援事業委託契約の締結)

- ・令和2年度社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会事業報告の承認について
- ・令和2年度社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会計算関係書類及び財産目録の承認について
- ・監査報告
- ・社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会に推薦する新評議員候補者について
- ・社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会評議員会に提出する新理事及び新監事候補者について
- ・令和3年度第1回社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会定時評議員会の開催について

●第3回理事会(令和3年6月22日開催)

- ・社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会会長、副会長及び常務理事の選定について
- ・社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会委員会委員の同意について

●第4回理事会(令和3年12月9日開催)

- ・社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会会長の職務執行状況について
- ・専決処分の報告について

(社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会地域福祉活動計画策定・評価委員会委員の委嘱について)

- ・専決処分の報告について

(社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会臨時職員就業規程の一部改正について)

- ・社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会事務所の移転について

- ・専決処分の報告について

(社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会給与規程の一部改正について)

- ・社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会に推薦する新評議員候補者について

●第5回理事会(令和4年3月22日開催)

- ・専決処分の報告について

(令和3年度埼玉県日常生活自立支援事業変更委託契約の締結について)

- ・社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会地域福祉活動計画策定・評価委員会答申報告について

- ・ ふじみ野市いきいきクラブ連合会事務局に関する業務について
- ・ 令和3年度社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会収支補正予算第1号について
- ・ 社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
- ・ 令和4年度社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会事業計画を定めることについて
- ・ 令和4年度社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会資金収支予算を定めることについて
- ・ 役員賠償責任保険契約の締結について
- ・ 令和3年度第2回社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会評議員会の開催について

◇ 評議員会の開催

● 第1回評議員会（令和3年6月22日開催）

- ・ 令和2年度社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会事業報告の承認について
- ・ 令和2年度社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会計算書類及び財産目録の承認について
- ・ 監査報告
- ・ 社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会理事の選任について
- ・ 社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会監事の選任について

● 第2回評議員会（令和4年3月30日開催）

- ・ 社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会地域福祉活動計画策定・評価委員会の答申報告について
- ・ ふじみ野市いきいきクラブ連合会事務局に関する業務について
- ・ 令和3年度社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会収支補正予算第1号について
- ・ 令和4年度社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会事業計画を定めることについて
- ・ 令和4年度社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会資金収支予算を定めることについて

◇ 監査会の開催

● 決算監査会（令和3年5月18日開催）

- ・ 令和2年度社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会事業報告について
- ・ 令和2年度社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会計算書類及び財産目録について

◇ 三役会の開催

- ・ 三役会を1回開催しました。

◇ 福祉サービスの適正運営に関する第三者委員会

実施にはいたらなかった。

2) 各種委員会の開催

◇ 広報編集委員会

● 第1回広報編集委員会（令和4年2月24日開催）

- ・委員長・副委員長の選任について
- ・令和3年度社協だより発行報告及び令和4年度発行計画について
- ・ふじみ野市社会福祉協議会におけるSNSの活用について

◇ 役員選出委員会

● 役員選出委員会（令和3年4月23日開催）

- ・社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会理事、監事及び評議員選任規程における理事、監事及び評議員の選出分野・団体別定数基準表中、理事及び評議員選出団体の検討について
- ・社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会理事、監事及び評議員選任規程における理事、監事及び評議員の選出分野・団体別定数基準表中、理事選出団体における学識経験者2名の検討について
- ・社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会理事、監事及び評議員選任規程における理事、監事及び評議員の選出分野・団体別定数基準表中、監事選出団体における学識経験者2名の検討について

◇ 評議員選任・解任委員会

● 評議員選任・解任委員会（令和3年12月24日開催）

- ・評議員の選任について

◇ 福祉基金等基金運営委員会

● 第1回福祉基金等基金運営委員会（令和4年3月4日開催）

- ・委員長・副委員長の選任について
- ・基金の状況について

◇ 支部活動推進委員会

● 第1回支部活動推進委員会（令和3年7月28日開催）

- ・日高市社協視察研修DVD視聴会報告について
- ・支部助成金について
- ・支部福祉委員研修について
- ・第2回支部長会議について
- ・支部長交流研修会について
- ・支部ホームページ改訂について

● 第2回支部活動推進委員会（令和4年1月31日開催）

- ・第3回支部長会議・支部長交流研修会について
- ・新入学児童お祝い事業について
- ・支部活動（サロン等）について
- ・支部活動助成金等について
- ・令和4年度の日程について

3) 諸規程の改廃

関係規程を整備しました。

4) 財務・人事管理

5) 事業計画及び予算、事業報告及び決算

6) 組織管理

7) 自主財源の確保

◇ 会員会費の増強

・ 5月を会員増強月間として位置づけ会員の募集を行いました。

年度	会費合計	一般 会員	特別 会員	団体 会員	団体特 別会員	会員数 合計
3年度	10,022,700円	17,608件	244件	28件	74件	17,954件
2年度	10,208,900円	18,247件	230件	31件	64件	18,572件
元年度	10,787,600円	18,853件	268件	37件	84件	19,242件
30年度	11,195,300円	19,327件	279件	38件	100件	19,744件
29年度	11,298,500円	19,519件	333件	35件	95件	19,982件

◇ バナー広告による自主財源の拡充

バナー広告実施 1件

8) 本部・支所間の調整

9) 組織・財務のあり方検討

10) 広報活動

◇ 機関紙「社協だより」の発行

令和3年 5月 社協だより48号発行 令和3年10月 社協だより49号発行
令和3年12月 社協だより50号発行 令和4年 3月 社協だより51号発行

◇ ホームページによる広報活動

ホームページアクセス件数 29,670件

◇ 社協のしおり、各種リーフレット等の作成

- ・ 社協のしおりの作成・活用
- ・ 住民参加型在宅福祉サービス事業「ふれあいサービス事業」リーフレットの活用
- ・ 法人後見事業リーフレットの活用
- ・ つながる相談窓口リーフレットの活用
- ・ 成年後見センターリーフレットの作成・活用
- ・ 成年後見制度パンフレットの活用

11) 後援名義の使用許可

・ 後援団体 2団体

1 2) 研修活動

◇令和3年度職員全員研修会

実施日：令和4年1月～2月（オンラインによる動画視聴）

参加者：70名

内容：「今知っておきたい！職場のハラスメント対策講座」

講師：社会保険労務士 稲葉光弘氏

1 3) 基金の管理運営

在宅福祉活動や地域福祉活動の充実、災害時に備え各種寄付金の受け付け、基金を積み立てました。

（金額単位：円）

	寄 付 金 等 の 種 別							
	一般寄付		福祉基金		おなが基金		災害基金	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
3年度	39	187,169	28	500,738	/	/	4	202,500
2年度	37	189,789	23	1,341,513	/	/	3	126,886
元年度	43	202,627	51	6,443,720	/	/	5	312,815
30年度	53	304,308	38	735,213	/	/	1	100,000
29年度	46	500,411	37	486,501	9	278,724	/	/

1 4) 埼玉県共同募金会への協力

共同募金運動を推進し、地域福祉の向上を図りました。

	募 金 額	
	赤い羽根募金	歳末助け合い募金
3年度	8,803,751円	7,713,049円
2年度	9,566,674円	7,518,143円
元年度	9,818,666円	8,008,241円
30年度	10,488,612円	8,605,775円
29年度	10,740,131円	8,705,013円

1 5) 住民自治組織との連携強化

自治組織への加入促進支援について、広報・啓発活動に努めるとともに、社協支部と自治組織との共催事業等を実施し連携強化を図りました。

1 6) 民生委員・児童委員協議会との連携強化

一人暮らし高齢者等の見守りや、社協支部活動・社協事業の実施について協力を得るなど連携を強化しました。

1 7) 日赤会員増強運動への協力

日赤ふじみ野市地区長との契約に基づき業務の一部を受託し、赤十字会員増強運動に協力しました。

18) 社協支部活動への助成支援

◇ 支部長会等の開催

・ 第1回支部長会議

(令和3年4月12日10時から上福岡地区、14時から大井地区開催)

・ 第2回支部長会議

(新型コロナウイルス感染拡大のため中止し、資料の送付のみとしました。)

・ 第3回支部長会議

(新型コロナウイルス感染拡大のため中止し、資料の送付のみとしました。)

◇ 支部活動推進委員会の開催(再掲)

◇ 支部活動への助成、支援

・ 支部平等割助成金の交付 560,000円(56支部対象)

・ 会費徴収委託金・助成金の交付 2,953,120円(55支部対象)

◇ 支部だよりの発行支援

各支部の要請に応じて紙面の編集作業、印刷等に協力

◇ 支部長交流研修会の実施

新型コロナウイルス感染拡大のため交流研修会は中止し、講師の講演を動画で撮影しました。

◇ 支部視察研修報告

研修内容を動画撮影しDVDに納め、視聴会として開催しました。

◇ 福祉委員研修会の開催

開催日：令和3年10月30日(土)

参加者：31名

内容：講演：「地域共生社会と居場所づくり」

講師：十文字学園女子大学 教授 佐藤陽氏

◇ 「支部活動べんり帳」の活用

令和2年度・3年度版として「支部活動べんり帳」を新任福祉委員及び、民生委員・児童委員へ配付するとともに支部活動等において活用しました。

II 地域福祉

1. 地域福祉活動計画の中間評価

1) 地域福祉活動計画策定・評価委員会の開催

◇地域福祉活動計画策定・評価委員会の開催

●第1回地域福祉活動計画策定・評価委員会（令和3年8月3日開催）

- ・計画の評価・見直し作業の年間スケジュールについて
- ・計画の評価・見直しの方法について
- ・計画の進捗状況について

●第2回地域福祉活動計画策定・評価委員会（令和3年10月29日開催）

- ・ふじみ野市地域福祉活動計画進捗状況等の評価・見直し

●第3回地域福祉活動計画策定・評価委員会（令和3年12月21日開催）

- ・社会福祉法人ふじみ野市社会福祉協議会第2期ふじみ野市地域福祉活動計画の評価等に関する報告書（案）

2. 地域福祉活動推進事業

1) 地域保健福祉活動費

- ・身体障害者運転免許取得費補助の実施
令和3年度は実績なし。

2) 一人ぐらし高齢者の会援助

- ・新型コロナウイルス感染対策について情報提供
- ・役員体制、会の運営について相談支援
- ・助成金の交付

3) 高齢者情報誌発行

◇高齢者情報誌編集委員会の開催

●第1回高齢者情報誌編集委員会（令和3年5月17日開催）

- ・令和3年度「福寿草」の編集内容について

●第2回高齢者情報誌編集委員会（令和3年6月21日開催）

●第3回高齢者情報誌編集委員会（令和3年7月12日開催）

●第4回高齢者情報誌編集委員会（令和3年8月23日開催）

●第5回高齢者情報誌編集委員会（令和3年9月27日開催）

●第6回高齢者情報誌編集委員会（令和3年10月18日開催）

●第7回高齢者情報誌編集委員会（令和3年11月22日開催）

●第8回高齢者情報誌編集委員会（令和3年12月20日開催）

●第9回高齢者情報誌編集委員会（令和4年1月17日開催）

●第10回高齢者情報誌編集委員会（令和4年2月21日開催）

●第11回高齢者情報誌編集委員会（令和4年3月28日開催）

※毎月実施した委員会で「福寿草」編集内容を協議しました。

◇高齢者情報誌「福寿草」の発行・配付

一人ぐらし高齢者及び見守りが必要な高齢者世帯等の見守り活動を進めるため、見守

り対象者と見守り活動協力者をつなぐ高齢者情報誌「福寿草」を毎月1回（15日）定期発行し、社協支部、福祉委員、民生委員・児童委員等の協力により配付しました。

（1回につき 4,915部）

4) 見守りチーム助成

在宅福祉を進める上で重要となるニーズを把握し、住民同士による支え合いを進めるため、見守りチームによる見守り活動を市内全域において実施し、見守りチーム設置支部（33支部）に総額711,200円を助成しました。

	3年度	2年度	元年度	30年度	29年度
チーム数	508チーム	504チーム	500チーム	531チーム	514チーム
協力者数	1,757名	1,635名	1,648名	1,734名	1,685名
支部数	33支部	33支部	33支部	32支部	31支部

・「見守り活動推進マニュアル」の活用

見守り活動の推進を図るため、「見守り活動推進マニュアル」を福祉委員、民生委員・児童委員に配布し、活用しました。

5) 法外援護事業の実施

・支援世帯数（100世帯）

6) 緊急時財産保全事業の実施

令和3年度は契約実績なし。

3. ボランティア推進事業

地域福祉推進のため、ボランティアセンターの運営をはじめ各種事業を展開すると共に、福祉教育推進のための支援などを行いました。

1) ボランティアセンター運営

◇ ボランティアセンター運営委員会の開催

● 第1回ボランティアセンター運営委員会（令和3年7月26日開催）

- ・令和2年度ボランティアセンター事業報告について
- ・令和2年度第2回ボランティアセンター運営委員会意見書まとめについて
- ・令和3年度ボランティアセンターの事業について
- ・福祉教育推進校補助事業について
- ・初めてのボランティア体験事業について

● 第2回ボランティアセンター運営委員会（令和4年2月21日開催）

- ・令和3年度コロナ禍におけるボランティアセンターについて
- ・令和4年度ボランティアセンター事業について
- ・令和4年度初めてのボランティア体験事業について
- ・ふじみ野市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルについて

◇ ボランティア活動相談、啓発活動の推進／ボランティアに関する情報収集、調査

- ・ボランティア活動関係について
ボランティア登録 個人71名、65団体
ボランティア活動回数24件（活動延べ人数42名）
ボランティア活動に関する相談件数31件
- ・ボランティアグループ、個人への継続支援
必要時にグループの会合に参加し相談、支援を随時実施しました。
- ・社協だより及びホームページによるボランティア情報の発信
社協だより・ホームページなどを活用しボランティア情報の発信を行いました。

◇ 当事者団体及び福祉関連団体等の育成支援

- ・ふじみ野市市民活動支援センターとの連携
- ・文京学院大学地域連携センター「BICS」との連携
- ・上福岡グループホームそよ風運営推進会議出席（書面開催4回）
- ・大井グループホームそよ風運営推進会議出席（書面開催4回）
- ・グループホームみんなの家・上福岡運営推進会議出席（書面開催4回）

◇ ハートサロンの運営

高齢者や障がい者等の居場所づくりを目的として、毎月2回運営ボランティアを中心にハートサロンを開催しました。

開催日：毎月第2・第3月曜日 会場：大井総合福祉センター4階会議室2

内容：古切手整理、手芸等 参加者数：延べ75名（15回実施）

新型コロナウイルス感染拡大のため中止となったサロンがあります。

◇ ボランティアセンター備品の貸出（延べ回数）

備品名	個数	備品名	個数
車椅子	147台	小型点字器	40個
アイマスク	40枚	高齢者疑似体験セット	22セット

◇ 車椅子貸出事業の実施

市社協及び支部車椅子貸出事業において車椅子を貸し出しました。

（貸出件数 延べ83件 / 車椅子支部貸出事業実施支部 12支部 / 12件）

◇ 福祉用品等リサイクル事業の実施

福祉用品等の提供を受け、譲渡を希望する者に譲渡し活用することを通して、福祉用品等の有効な活用と地域福祉の推進を図ることを目的に実施しました。

物品名	提供品		譲渡品	
	件数	数量	件数	数量
紙おむつ	5件	35袋	25件	63袋
尿取パット	4件	34袋	8件	12袋

車椅子	5件	5台	5件	5台
-----	----	----	----	----

◇ 災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施

- ・災害対応力強化研修（ZOOM）受講

受講日：令和4年2月15日（火）

◇ 市防災訓練への参加・協力

市防災訓練に参加し、「ふじみ野市社協職員災害時危機管理マニュアル」に基づいた参集訓練や、災害ボランティアセンターの設置運営訓練、要配慮者の移送訓練を実施しました。

実施日：令和3年11月14日（日）

会場：社協本部事務所、市内

2) 福祉教育校推進事業

◇ 福祉教育推進校への助成

（市内12小学校・市内6中学校・市内1県立高等学校）

◇ 福祉教育推進校連絡会議

新型コロナウイルス感染拡大のため中止。

◇ 「福祉教育推進マニュアル」の活用

市内小中学校、高等学校に配付し、福祉教育推進マニュアルを活用し福祉体験学習等を実施しました。

◇ 福祉体験学習への協力（小学校6校、中学校3校、実施回数9回）

- ・内容 盲導犬ユーザー講演2回・車椅子利用者講演3回・聴導犬講演1回・視覚障害者講演2回・聴覚障害者講演1回

◇ 福祉の心を育む交流事業の実施

- ・実施施設 特別養護老人ホーム「マザーアース」
特別養護老人ホーム「大井苑」
- ・実施学校 東台小学校、大井小学校、東原小学校、西原小学校、大井中学校、大井西中学校

3) ふじみ野市ボランティア連絡協議会への援助、連携

ボランティア連絡協議会に対して、活動の場の提供を行うと共に、活動の支援を行いました。

4. 初めてのボランティア体験学習事業

1) 青少年健全育成

- ・初めてのボランティア体験学習事業の実施（体験メニュー数9メニュー）

体験メニュー	参加者数
集めるボランティア①鉛筆等	19名

集めるボランティア②古切手	9名
メッセージカードボランティア	23名
折り紙・お花づくりボランティア	41名
雑巾づくりボランティア	12名
花壇の手入れボランティア	10名
スマートフォンの使い方ボランティア	4名
障害者支援センター21でのボランティア	2名
亀久保ひまわり保育園でのボランティア	16名
合計	136名

2) 地域実践者育成

・ボランティア講座の実施

第2弾今こそトライしたいシニア向けオンライン（ZOOM）体験講座

実施日：令和3年8月2日（月）10時～11時、14時～15時

会場：大井総合福祉センター 多目的ホール

参加者：10名

・ボランティアのつどい

開催日：令和4年2月26日（土）10時～11時45分

会場：ふじみ野市サービスセンターホール

内容：①「3.11東日本大震災から11年 福島は今～いわき・浪江～」

②クラシック演奏会

参加者：25名

5. 共同募金配分金事業

1) 一般配分金事業費

・社協支部活動への助成

赤い羽根募金還元事業費の交付 1,229,747円（56支部対象）

・機関紙「社協だより」の発行（再掲）

・被災世帯への見舞金支給（災害見舞金の支給）

火災り災世帯5件、400,000円の見舞金を支給しました。

・ふれあい・いきいきサロンの実施

サロン助成状況

運営費補助（52支部一律5,000円）

会場費補助（7支部総額21,350円）

回数加算助成（52支部総額325,000円）

ふれあいいいききサロン事業、世代間交流事業の実施状況

No	支部名	開催回数	参加者数
1	上福岡一丁目支部	年 8回	285名
2	上福岡二丁目支部	年 2回	114名
3	上福岡三丁目支部	年 2回	64名
4	上福岡四丁目支部	年 8回	128名
5	上福岡五・六丁目支部	年 6回	201名
6	北野支部	年39回	561名
7	大原支部	年 2回	52名
8	西支部	年 2回	184名
9	中央一丁目支部	年 1回	31名
10	富士見台支部	年 4回	89名
11	南台2丁目支部	年 7回	148名
12	丸山支部	年 3回	56名
13	武蔵野支部	年 1回	5名
14	霞ヶ丘支部	年 1回	6名
15	上野台支部	年 2回	31名
16	川崎支部	年 5回	75名
17	滝支部	年 1回	4名
18	中福岡支部	年 7回	219名
19	下福岡支部	年 1回	11名
20	駒林支部	年 1回	8名
21	駒西支部	年 3回	66名
22	福岡新田支部	年 1回	4名
23	元福岡支部	年 6回	91名
24	清見支部	年 1回	14名
25	跡支部	年 1回	16名
26	大井本町支部	年 1回	28名
27	苗間旭支部	年 3回	83名
28	苗間東支部	年 2回	44名
29	陽だまり支部	年16回	344名
30	亀久保南支部	年 1回	12名
31	鶴一支部	年 1回	11名
32	鶴ヶ岡支部	年 2回	97名

33	鶴3支部	年 7回	102名
34	鶴4バリアフリー支部	年 5回	55名
35	大井三角西部支部	年 6回	739名
36	大井武蔵野西部支部	年 2回	543名
37	亀久保西支部	年 3回	105名
38	福祉にしつる支部	年 7回	123名
39	緑ヶ丘支部	年 2回	422名
40	かめい支部	年10回	395名
41	学園支部	年 2回	176名
42	向日葵支部	年12回	258名
43	赤土原支部	年 1回	10名
44	福祉「さくら会」支部	年 1回	17名
45	ふくし桜ヶ丘支部	年 5回	23名
46	亀久保支部	年 2回	22名
47	は～と舞支部	年 3回	60名
48	ふくし東久保支部	年 1回	263名
49	みほの支部	年 2回	62名
50	コスモふじみ野支部	年 1回	3名
51	七彩支部	年 1回	10名
52	エステスクエアふじみ野	年 1回	12名
	合 計	年215回	6,482名

・福祉車両貸出事業の実施 37件

・在宅福祉サービス支援事業の実施

ふれあいサービス事業利用料減額世帯 6世帯

産後ヘルパー派遣事業利用世帯 19世帯

・歩行杖の支給 196件

・見守り活動支援事業（再掲）

・福祉大会への参加

全国社会福祉大会・埼玉県社会福祉大会や緑綬褒章の受賞対象者の推薦、大会参加の促進を図りました。

受賞内容	個人	団体
埼玉県社会福祉大会 知事表彰	—	2団体
埼玉県社会福祉大会知事感謝	1名	—
埼玉県共同募金会会長感謝	1名	—

- ・令和3年秋の褒章候補者の推薦

ふじみ野市手話サークル（ボランティア団体）が令和3年秋の褒章（緑綬褒章）を受章しました。

2) 歳末たすけあい配分金事業費

◇歳末助け合い運動専門委員会の開催

● 第1回歳末助け合い運動専門委員会（令和3年8月23日書面開催）

- ・令和2年度地域歳末たすけあい運動配分事業の報告について
- ・令和3年度歳末援護事業について
- ・令和3年度歳末福祉事業について

● 第2回歳末助け合い運動専門委員会（令和3年12月9日開催）

- ・令和3年度歳末援護事業の見舞金額について
- ・令和3年度歳末福祉事業について（中間報告）
- ・令和4年度歳末援護事業及び歳末福祉事業の取り組みについて

◇歳末援護事業（歳末見舞金）の実施

歳末見舞金	区 分	件数	配 分 額
	低所得（均等割課税世帯で生活保護同等の収入）世帯	56	810,000 円
	事務費・郵送費	—	52,028 円
	合 計		862,028 円

◇社協支部活動への助成

歳末助け合い募金還元事業費の交付 2,254,393 円（55 支部対象）

◇機関紙「社協だより」の発行（再掲）

◇新入学児童お祝い事業の実施

新型コロナウイルス感染拡大のため、小学校に入学する児童を対象に入学説明会などで入学お祝い品（整理箱等）を贈呈しました。また、独自でお祝い品を配付するなどお祝い事業を実施する一部の支部に対し事業費の一部を助成し、地域と子育て世代の繋がりを促進しました。

（新入学児童数 1,063名）

（新入学児童お祝い事業等助成金 40支部 総額 200,000 円）

◇障がい者関係団体等支援事業の実施

障がいのある当事者団体及び家族会等の活動の促進を目的として、事業費の一部（5団体 総額 76,940 円）を助成しました。

◇ひとり親家庭交流支援事業の実施

・実施日：令和3年11月13日（土） 内容：さつまいも掘り体験 参加者：46名

・実施日：令和4年2月12日（土） 内容：フードパントリー 参加者：9世帯

◇子どもの居場所づくり支援事業（5団体100,000円助成）

◇見守り活動支援事業（再掲）

◇歩行杖の支給（再掲）

6. 生活福祉資金貸付事業

◇生活福祉資金貸付事業の実施

・新規貸付件数

種 別		新規件数	累計
更正資金	生業費低所得世帯	0件	1件
	生業費障害者世帯	0件	1件
教育支援資金	教育支援費	2件	41件
	就学支度費	2件	27件
福祉資金	福祉費	3件	14件
	緊急小口資金	1件	20件
離職者支援資金		0件	1件
不動産担保型生活資金		0件	6件
総合支援資金	生活支援費	0件	39件
	一時生活再建費	0件	14件
	住宅入居費	0件	2件
合 計		8件	166件

・相談受付件数

種 別	3年度	2年度
教育支援資金	9件	4件
福祉資金	14件	7件
緊急小口資金	10件	10件
不動産担保型生活資金	3件	1件
総合支援資金	1件	2件
生活費	0件	3件
合 計	37件	27件

◇新型コロナウイルス感染拡大に伴う特例貸付

新型コロナウイルス感染拡大の影響による休業や失業で生活費にお困りの方々に対し、特例貸付を実施しました。

・新規貸付件数

種 別	件数	累計
特例緊急小口資金	365件	1,330件
特例総合支援資金	1,048件	1,676件
合 計	1,413件	3,006件

・相談受付件数

種 別	3年度	2年度
特例緊急小口資金	410件	1,249件
特例総合支援資金	990件	1,200件
合 計	1,400件	2,449件

7. 住民参加型在宅福祉サービス事業

1) 住民参加型在宅福祉サービス「ふれあいサービス事業」の実施

・協力員研修及び例会の実施

実施日：令和3年6月28日 内容：梅雨の時期のお掃除講座 参加者：9名

・利用世帯数 19件 ・協力員数 34名

・年間派遣状況

派遣総数		時間外対応（左記内数）	
派遣回数	578回	派遣回数	8回
派遣時間数	937.5時間	派遣時間数	10時間

・利用世帯の派遣状況

派遣状況	世帯数
隔週	0世帯
週1回	7世帯
週2回	9世帯
週3回	3世帯
週4日以上	1世帯
不定期	5世帯
短期利用	0世帯
計	25世帯

・主なサービス内容

サービス内容	件数
家事援助	19件
通院介助	3件
外出の付き添い	0件
産後の世話	0件
要介護の世話	0件
その他	3件

2) 住民参加型在宅福祉サービス「産後ヘルパー派遣事業」の実施

派遣世帯19件（延べ派遣回数279回、476.75時間）

8. 生活支援体制整備事業

高齢者が住み慣れた地域で生きがいをもって在宅生活を継続していくために必要な生活支援や介護予防サービスを地域住民の支え合い・助け合い活動によって推進・構築するた

め、市内を4つの圏域に区分した第2層協議体の設置および設置に向けた勉強会や第2層協議体が継続して開催されるよう支援をしました。

◇第2層協議体の運営（*回数は通算）

●かすみがおか圏域第2層協議体

第8回協議体 日程：令和3年5月12日 出席者：8名
第9回協議体 日程：令和3年7月7日 出席者：5名
第10回協議体 日程：令和4年1月12日 出席者：11名
イベント打合せ 日程：令和4年1月25日 出席者：9名
第11回協議体 日程：令和4年3月2日 出席者：9名

●つるがまい圏域第2層協議体

第2回協議体 日程：令和3年4月22日 出席者：28名
第3回協議体 日程：令和3年6月25日 出席者：21名
第4回協議体 日程：令和3年10月22日 出席者：20名
第5回協議体 日程：令和3年12月24日 出席者：24名
第6回協議体 日程：令和4年2月21日 出席者：17名

●ふくおか圏域第2層協議体

協議体勉強会 日程：令和3年4月19日 出席者：32名
第1回協議体 日程：令和3年6月4日 出席者：20名
第2回協議体 日程：令和3年10月6日 出席者：12名
第3回協議体 日程：令和3年12月1日 出席者：15名
第4回協議体 日程：令和4年2月2日 出席者：17名

●おおい圏域第2層協議体

協議体勉強会 日程：令和3年5月17日 出席者：20名
第1回協議体 日程：令和3年7月26日 出席者：8名
第2回協議体 日程：令和3年11月26日 出席者：10名
第3回協議体 日程：令和4年1月28日 出席者：9名
第4回協議体 日程：令和4年3月14日 出席者：15名

◇「孫育て、たまご（他孫）育て」で始まる地域デビュー講座の実施

実施日：令和3年11月2日 参加者：18名

◇介護予防活動の推進

◇出前講座の実施

◇情報収集及び関係形成

◇高齢福祉課主催の地域ケア推進会議に出席

◇高齢者あんしん相談センター主催の地域ケア会議に出席

◇生活支援体制整備事業作業部会に出席

◇介護予防事業情報交換会に出席

◇埼玉県社会福祉協議会主催生活支援コーディネーター研修に参加

9. 介護支援ボランティア事業の実施

ふじみ野市との委託契約により、介護保険法に基づく介護予防事業として、高齢者が地域貢献することを支援し、高齢者自身の社会参加活動を通じた介護予防を推進する事業を行いました。

・令和3年度登録者数200名（新規：33名、継続：167名、抹消：0名）

・説明会の開催

開催日	参加者数	開催日	参加者数
4月8日	3名	11月11日	-
5月13日	2名	12月9日	2名
6月10日	1名	1月13日	-
7月8日	1名	2月10日	-
8月6日	3名	2月17日	16名
9月9日	-	3月4日	3名
10月8日	2名	合計	33名

Ⅲ 福祉サービス利用援助事業

◇福祉サービス利用援助事業の実施

・利用者の状況 (実数)

対象者	3年度	2年度	比較増減
認知症高齢者等	9件	15件	△6件
知的障がい者等	5件	6件	△1件
精神障がい者等	4件	6件	△2件
その他	1件	1件	0
合計	19件	28件	△9

・相談援助件数 (延べ数)

対象者	3年度	2年度	比較増減
認知症高齢者等	471件	523件	△52件
知的障がい者等	108件	102件	6件
精神障がい者等	188件	201件	△13件
その他	22件	10件	12件

合計	789件	836件	△47件
----	------	------	------

・生活支援員活動状況 (実数)

種 別	3年度	2年度	比較増減
生活支援員数	14名	12名	2名
活動回数	196回	115回	81回

◇研修参加状況

- ・生活支援員基礎研修（DVD研修）
日程：令和3年8月
- ・日常生活自立支援事業専門員・生活支援員基礎研修（DVD研修）
日程：令和3年10月4日
- ・成年後見講演会
日程：令和3年11月8日
- ・専門員実践力強化研修（ZOOM研修）
日程：令和3年9月30日、10月6日、13日
- ・日常生活自立支援事業生活支援員専門研修（DVD研修）
日程：令和4年1月24日
- ・専門員会議・研修（ZOOM研修）
日程：令和4年2月24日

IV 訪問介護事業

ケアマネージャー・関係市町村及び保健・医療・福祉関係機関等との連携を前提に、職員ひとりひとりが社協ヘルパーとしての自覚を持ち、自立に向けて生活を支え、質の高いサービスが提供できるよう、事例検討会・研修会を実施し、ヘルパーの質の向上に取り組みました。

また、障害者総合支援法に基づき障がい(児)者が自立した日常生活や社会生活を営む事ができるよう、身体介助、家事援助、移動介護などの援助を行うとともに、市から多胎産婦サポーター事業を受託し、子育て世帯の支援を推進しました。

◇主な事業内容

- ・訪問介護計画等に基づき自立支援に向けたサービスの提供
- ・利用者のニーズを把握し、個々の生活を尊重しながら住み慣れた地域で快適な暮らしが維持できるための支援・援助
- ・利用者の意欲を高める適切な働きかけを行うとともに自立の可能性を引き出す支援
- ・訪問介護の専門性等に配慮し利用者の自立支援、社会参加、生活の質の向上等に資す

るための介護保険外サービスの提供

- ・ 育児負担感や孤立感の軽減を図るための支援・援助

◇ 訪問介護事業・介護予防・日常生活支援総合事業の実施（延べ数）

種 別	3 年度	2 年度	比較増減
訪問介護利用者数	240 名	248 名	△8 名
総合事業利用者数	103 名	125 名	△22 名
稼働時間数	2,575 時間	3,116 時間	△541 時間
介護保険収入	8,686,617 円	9,921,519 円	△1,234,902 円
利用者負担金収入	710,014 円	961,939 円	△251,925 円
総合事業収入	1,268,591 円	1,568,873 円	△300,282 円
事業負担金収入	132,072 円	156,930 円	△24,858 円
収入合計	10,797,294 円	12,609,261 円	△1,811,967 円

◇ 居宅介護等事業及び移動支援事業の実施（延べ数）

種 別	3 年度	2 年度	比較増減
障害福祉サービス利用者数 A	115 名	143 名	△28 名
移動支援サービス利用者数 B	15 名	1 名	14 名
A の稼働時間数	1,077 時間	1,290 時間	△213 時間
B の稼働時間数	75 時間	9.5 時間	65.5 時間
収入合計	3,778,413 円	5,526,597 円	△1,748,184 円

◇ ホームヘルプサービスオプション事業の実施（延べ数）

種 別	3 年度	2 年度	比較増減
利用回数	29 回	19 回	10 回
利用時間数	26.5 時間	17 時間	9.5 時間
収入合計	37,000 円	21,500 円	15,500 円

◇ 多胎児産後ヘルパー派遣事業（多胎産婦サポーター事業）の実施（延べ数）

種 別	3 年度	2 年度	比較増減
利用回数	194 回	—	194 回
利用時間数	568 時間	—	568 時間
収入合計	1,130,580 円	—	1,130,580 円

◇ 職員会議・学習会・研修会等の開催（9回実施）

V 通所介護事業

利用者の尊厳を守り、主体性を尊重しながらケアマネージャー・医療・福祉関係者と連携し、良質かつ適切なサービスの提供に努めました。また、毎月の勉強会や定期的な研修会を実施し、職員によるサービスの質の向上に努めました。

◇主な事業内容

- ・通所介護計画等に基づき自立支援に向けたサービスの提供
- ・異常の早期発見など利用者の健康管理の徹底
- ・入浴サービス・食事の提供
- ・自立支援の観点から残存機能の維持・向上を目指した訓練や選択制レクリエーションの提供
- ・口腔ケア、筋力維持トレーニング、認知症予防訓練等の介護予防サービスの提供
- ・各部位の機能低下を防ぎ、脳の活性化を図る創作活動の実施
- ・伝統行事や季節の行事を積極的に実施し、社会参加や自然に触れる外出など生活感や季節感を身近に感じられるサービスの提供
- ・各種ボランティア及び実習生の受け入れ
- ・サービスの質の向上を目的とした職員研修の実施

◇通所介護事業・介護予防・日常生活支援総合事業の実施（延べ数）

種 別	3年度	2年度	比較増減
通所介護利用者数	548名	610名	△62名
総合事業利用者数	14名	39名	△25名
年間延べ利用者数	5,903名	6,534名	△631名
介護保険収入	54,506,421円	56,413,412円	△1,906,991円
利用者負担金収入	7,613,157円	7,752,488円	△139,331円
総合事業収入	491,344円	1,272,521円	△781,177円
事業負担金収入	54,596円	141,405円	△86,809円
収入合計	62,665,518円	65,579,826円	△2,914,308円

◇職員会議・学習会・研修会等の開催（16回実施）

VI 生活困窮者自立支援事業

生活困窮者等について、早期に支援を行い、本人の状況に応じた包括的かつ継続的な相談支援等を実施するとともに、地域における自立・就労支援等の体制を構築し、生活困窮者等の自立を促進しました。

- ・ 窓口相談実施

新規相談	743件	就労準備支援	3件
プラン策定	125件	新規以外継続支援	125件
就労決定	92件		

- ・ 住居確保給付金事業実施

相談件数（137件） 申請件数（40件）

- ・ 支援調整会議の実施

実施回数（34回） 提出プラン（250件）

- ・ 連絡会・研修会などへの参加

生活困窮者自立支援事業研修（7回）

- ・ 被保護者就労支援事業

就労決定者数（6名）

- ・ 被保護者就労準備支援

就労準備支援者数（5名）

- ・ 被保護者住宅支援事業

住宅支援者数（40件）

Ⅶ 包括的相談支援事業

1) 重層的支援体制整備事業への移行準備業務

複雑化・複合化する地域の福祉課題や狭間の課題を包括的に受け止め、分野・属性を超えた総合的な支援を進めるため、生活困窮者自立相談支援機関を核とし、高齢・障がい・子ども・生活困窮等の多機関が連携する重層的な支援体制の構築を図りました。また、複合的な課題を抱えた相談者等の個別支援を通じた地域づくりにも取り組みました。

◇多機関協働

- ・ 相談者等を適切な支援につなぐためのコーディネート支援

年間相談支援回数 新規 63件

年間個人支援回数 延べ2,429件

- ・ 相談支援包括体制の推進に関する会議の主催

相談支援包括化推進会議の開催 日程：令和4年1月27日 参加者：30名

- ・ 関係機関等（社会福祉法人、NPO法人等）相互の連携による支援体制の構築

市内社会福祉法人等による相談事業「つながる相談窓口」の実施

参画団体26団体（市内の包括支援体制を拡充するため実施要綱を改正、社会福祉法人に限らずNPO等様々な団体が参画しました）

ふくし総合相談センターにつながれた件数 10 件

- ・「終活・アドバンスケアプランニング研修」の実施

実施日：令和3年11月25日

講師：安藤医院 医師 安藤聡一郎氏

参加者：25名

- ・令和3年度ふじみ野市社会福祉法人連絡会

(新型コロナウイルス感染拡大のため、書面にて報告を実施しました)

- ・埼玉県下一斉フードドライブキャンペーンの実施

食品 1,345 点 (780.7Kg)、日用品 735 点 (92.44Kg) のご寄付をいただきました。

◇アウトリーチ等を通じた継続的支援

相談者等を適切な支援につなぐためのアウトリーチや各種取組み

年間相談支援回数 新規 6 件

年間個人支援回数 延べ 196 件

家庭訪問や同行支援 25 回

◇参加支援

- ・子育てや教育、福祉、医療、保健などの各種制度と相談者等をつなぐための支援

- ・社会参加に向けて地域の社会資源（社会福祉施設、商店、農家、住民活動の場など）とのつながりをつくり、定着を図る支援

- ・地域に新たな社会資源をつくるための取組み

年間相談支援回数 新規 19 件

年間個人支援回数 延べ 488 件

◇地域づくり

- ・にじいろだよりの発行

秋号 令和3年10月15日 発行部数 1,000 部

冬号 令和4年 1月28日 発行部数 1,000 部

春号 令和4年 3月29日 発行部数 1,000 部

- ・多世代交流事業の実施

「カレーフェスタ」 実施日：令和3年11月6日 参加者：27世帯（60食）

「昆虫展とミニフェスタ」実施日：令和3年12月18日 参加者：13世帯（55名）

- ・出前講座、出張相談の実施 実施回数 15 回

- ・生活支援体制整備事業との連携 協議体への参加 11 回

◇社会資源のネットワーク強化及び創出

- ・フードパントリーの実施 実施回数 10 回

- ・子どもの居場所等の運営支援

- ・地域活動拠点の活用

- ひきこもり対象パソコン教室の実施 49回（うち11回は地域活動拠点で実施）
- 生活困窮者対象パソコン教室の実施 4回
- 学生服等リユース事業の実施 寄付78件 譲渡17件
- ・フードドライブ事業の実施 寄付204件 提供218件
- ・地域住民・NPO法人等支え合い活動への参加

VIII 指定居宅介護支援事業

事業の実施にあたって、関係市町村、保健・医療・福祉関係機関等と連携を図りながら、利用者や家族の状況を十分把握しケアプラン作成の支援を行いました。

「利用者本位」という介護保険法の理念及び「利用者の自立支援・生活の質の向上」を目指し、中立かつ公平なサービスの提供に努めました。

また、ケアプランの作成にあたっては、迅速な対応ができるよう勉強会や研修会を定期的に実施しながら柔軟な対応に努めました。

◇主な事業内容

- ・利用者の状況にあったケアプランの作成

◇居宅介護支援事業の実施（延べ件数）

	総数	男性	女性	内 訳				
				要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
3年度	1,116	464	652	422	352	189	87	66
2年度	1,063	454	609	371	372	177	94	49
増 減	53	10	43	51	△20	12	△7	17

種 別	3年度	2年度	比較増減
介護保険収入	14,037,503円	13,241,737円	795,766円

◇高齢者相談窓口事業の実施

・相談実績

相談件数	男性	女性	新規	継続	本人	家族	その他
31件	15件	16件	25件	6件	4件	21件	6件

・相談方法

電話：23件、来所：3件、訪問：5件

◇職員会議・学習会・研修会等の開催（33回実施）

IX 地域包括支援センターかすみがおか

ふじみ野市からの委託により、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活が続けられるよう、見守りや心身の状態に合わせた支援を行いました。

また、「地域包括ケア」の中核機関としての役割を担うため必要な総合相談支援、権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント支援、介護予防ケアマネジメント等を保健・福祉・医療の専門職やボランティア、民生委員・児童委員等の関係者と連携を図りながら事業を実施しました。

◇主な事業内容

- ・ 地域の高齢者の実態把握
- ・ 総合相談業務
- ・ 権利擁護業務
- ・ 包括的かつ継続的なケアマネジメント業務
- ・ 介護予防マネジメント業務
- ・ 認知症施策への取り組み

◇地域包括支援センター運営事業の実施

・相談実績

相談方法	3年度	2年度	相談者	3年度	2年度
来所	566件	595件	本人	1,716件	2,440件
電話	3,210件	4,439件	家族・親族	1,480件	1,518件
訪問	851件	1,112件	介護支援専門員	646件	837件
その他（電子メール・FAX等）	75件	107件	介護サービス事業所職員	628件	1,039件
合計	4,702件	6,253件	行政関係者	361件	495件
			関係機関	383件	628件
			民生委員	108件	106件
			近隣・知人	72件	44件
			合計	5,394件	7,107件

相談内容（延べ数）	3年度	2年度
介護相談	695件	710件
介護保険サービス	2,098件	3,310件
介護保険の地域支援事業	752件	692件
保健・医療・福祉	629件	809件
認知症	362件	-
権利擁護	59件	92件
安否確認	54件	250件
介護者の離職防止	18件	-
日常生活全般	410件	904件
合計	5,077件	6,767件

◇権利擁護業務

・相談件数

	3年度	2年度
成年後見制度	10件	6件
消費者被害	6件	1件
困難事例	60件	39件

虐待対応

	3年度	2年度
相談数	6件	4件
訪問数	2件	2件

◇ネットワーク構築（包括主催）

	3年度	2年度
地域連携に係る会議	1件	0件
多職種連携に係る会議	4件	4件
ケアマネ支援に係る研修等	17件	11件
担当者会議	5件	2件
出前講座	4件	7件
一般介護予防事業（ぴんしゃん教室）	6件	0件
地域介護予防活動支援事業	6件	23件
自主グループ	357件	225件
訪問型介護予防事業	4件	5件
オレンジカフェ運営	4件	4件
その他	20件	10件
合計	428件	291件

◇会議等への参加

市主催地域ケア会議	12回
権利擁護に係る会議	5回
介護予防事業関係	29回
その他	91回

◇広報活動等

センターの広報	1回	22枚
権利擁護に係る広報	3回	49枚
交通安全アドバイス	45回	91枚
その他	17回	17枚

◇介護予防支援・介護予防ケアマネジメント事業

	総件数	センター作成件数			委託件数		
		要支援 1	要支援 2	事業対象 者	要支援 1	要支援 2	事業対象 者
3年度	2,338	432	623	106	408	692	77
2年度	2,582	445	682	117	456	780	102
増減	△244	△13	△59	△11	△48	△88	△25

	通所C	通所B
3年度	66件	12件
2年度	20件	-
増減	46件	12件

X 成年後見センター

ふじみ野市からの委託により成年後見センターを運営し、認知症や知的障がい、その他の精神上的の障がいなどで判断能力が十分でない人が、成年後見制度を的確に利用できるよう支援し、成年後見制度の利用促進を図りました。また、被後見人の法定代理人として財産管理や身上保護などの法律行為を行う法人後見事業を実施しました。

◇成年後見制度相談・利用支援

・相談実績（延べ件数）

相談方法	3年度	2年度
電話	265件	191件
来所	103件	62件
訪問	33件	15件
メール	2件	1件
その他	14件	0件
合計	417件	269件

対象者	3年度	2年度
認知症高齢者等	164件	134件
上記以外の高齢者	155件	-
知的障がい者等	13件	12件
精神障がい者等	40件	41件
その他・不明	50件	96件
合計	422件	283件

相談内容	3年度	2年度
法定後見に関する相談	207件	125件
任意後見に関する相談	134件	74件
法人後見に関する相談	12件	8件
後見等申立に関する相談	112件	94件
後見活動等に関する相談	14件	2件
市民後見に関する相談	0件	6件
権利擁護に関する相談	3件	13件
相続・遺言・死後事務に関する相談	114件	-
身元保証・金銭管理に関する相談	46件	-
福祉サービス利用援助事業に関する相談	13件	-
その他（上記に当てはまらないもの）	153件	131件
合計	808件	453件

相談者	3年度	2年度
本人・家族	274件	167件
成年後見人等	3件	3件
地域包括支援センター職員	18件	10件
介護支援専門員	27件	26件
医療機関・福祉施設の相談員等	11件	4件
障がい者相談支援センター職員	9件	-
行政職員	18件	-
その他	57件	59件
合計	417件	269件

◇成年後見センター運営委員会の開催

- 第1回成年後見センター運営委員会（令和3年5月26日開催）
 - ・令和2年度ふじみ野市成年後見センター事業報告について
 - ・令和2年度法人後見事業実務調査報告について
 - ・令和3年度ふじみ野市成年後見センター事業の実施予定について
 - ・ふじみ野市成年後見センターの中期的な取り組みについて
 - ・市民後見人のあり方及び市民後見人受任案件について
- 第2回成年後見センター運営委員会（令和3年8月30日開催）
 - ・令和3年度成年後見講演会について

- ・令和3年度成年後見センター行政書士・社会福祉士無料相談会について
- ・単身世帯高齢者に関するアンケート調査について
- ・あんしん後見相談について
- ・成年後見センターの中期的な取り組みについて
- 第3回成年後見センター運営委員会（令和3年11月22日開催）
 - ・令和3年度成年後見センター事業の実施状況について
 - ・成年後見センターの中期的な取り組みについて
- 第4回成年後見センター運営委員会（令和4年2月25日開催）
 - ・専決受任報告について
 - ・単身世帯高齢者に対するアンケート調査結果について
 - ・令和4年度ふじみ野市成年後見センター事業計画の承認について
 - ・運営委員会委員の委嘱について
 - ・受任審査について

◇受任調整会議の実施

市担当課と成年後見センター合同で市長申立てに関する後見人等の候補者について受任調整会議を実施しました。

◇単身世帯高齢者アンケートの実施

75歳以上の単身世帯高齢者の現状や意見・要望等を把握し、成年後見センターの事業に反映させるためアンケート調査を実施しました。

配付数：4,061部 回答数：1,763部 回収率：43.4%

◇成年後見制度に関する出前講座の実施

関係機関・団体対象：11回、市民対象：14回

◇成年後見講演会の開催

開催日：令和3年11月8日

内容：今から知りたい「相続・遺言と成年後見制度」

講師：志摩法律事務所 弁護士 志摩 勇 氏 参加者：36名

◇あんしん後見相談（専門職相談）の実施

成年後見制度の利用等について、司法書士による専門職相談を実施しました。

相談実施回数：12回 相談件数：16件

◇行政書士・社会福祉士無料相談会

成年後見制度や福祉サービス利用等について、行政書士、社会福祉士、成年後見センター職員による無料相談会を実施しました。

実施日：令和3年11月6日、令和4年1月15日、3月5日

相談件数：14件

◇法人後見支援員連絡会の開催

●法人後見支援員連絡会（令和3年5月21日）

・令和2年度成年後見センター事業報告について

- ・ 令和3年度成年後見センター事業計画について
- ・ 法人後見事業の実施状況について
- 法人後見支援員研修会及び連絡会の開催（令和3年12月20日）
- ・ 研修会
「遺言・相続について」 講師：正木行政書士事務所 正木 賢一氏
- ・ 連絡会
法人後見事業の実施状況について
事務所の移転について
市民後見人候補者の育成について

◇法人後見事業の実施

- ・ 受任数 (実数)

類型	3年度	2年度	比較増減
後見類型	12件	15件	△3件
保佐類型	0	0	0
補助類型	0	0	0
合計	12件	15件	△3件

- ・ 利用者の状況

利用者	3年度	2年度	比較増減
認知症	9名	11名	△2名
知的障がい	3名	3名	0
精神障がい	0	1名	△1名
合計	12名	15名	△3名

- ・ 後見実務活動状況

利用者	3年度	2年度	増減
訪問実施回数	138回	128回	10回
後見事務回数	2,197回	1,546回	651回

◇法人後見業務に関する実務調査の実施

実施日：令和3年5月13日

◇市民後見人養成講座(実践編)の実施

実施日：令和3年5月31日～令和3年10月4日 全11回

参加者：13名

◇市民後見人養成講座フォローアップ研修の実施

●第1回（令和3年5月10日）

- ・ 生活保護制度と後見業務に関する実務について

講師：ふじみ野市福祉課保護2係職員

参加者：12名

●第2回（令和3年5月21日）

- ・ 接遇について

講師：医療福祉接遇インストラクター 黒川 玲子氏

参加者：12名

●第3回（令和3年10月25日）

- ・精神障がい、知的障がいのある被保佐人、被補助人の意思決定支援と後見活動についての講義と演習

講師：株式会社マイウェイ・つるがおか社会福祉士事務所 坂井 達也氏

参加者：20名

●第4回（令和4年2月7日）

- ・事例を用いた定期報告等の後見事務についての演習

講師：株式会社マイウェイ・つるがおか社会福祉士事務所 坂井 達也氏

参加者：14名